

コロナ禍を乗り越えるには――

東海＆東西の舞台芸術家による座談会



高橋一元 (人形劇団わたぐも) 佐和ぐりこ (オランダスタ) 根本コースケ (ベビー・ピー) 服部哲郎 (afterimage/archaiclightbody) 矢内世里 (人形劇団望ノ社)

愛知人形劇センター理事長 愛知人形劇センター理事

2020年2月頃から日本でも新型コロナウイルス感染拡大が本格化して以降、政府や自治体による緊急事態宣言と休業要請を受け、舞台芸術の世界も活動休止を余儀なくされました。病知らずの人形を横目にしながらの約半年。ひまわりホールもすべての公演が中止や延期となり、いまだ休館状態にあります。一方で、作り手たちは少しずつ動き始めています。そこで本誌は、P新人賞に輝いた若手を中心とする座談会を敢行しました。

愛知人形劇センター理事長であり人形劇団わたぐもの団員である高橋一元をホスト役に、P新人賞2017を受賞したオランダスタの主宰で愛知人形劇センター理事でもある佐和ぐりこ、P新人賞2014を受賞したベビー・ピーの根本コースケ、P新人賞2015を受賞した人形劇団望ノ社の矢内世里が参加。座談会はリモート形式で行ったため、京都を拠点とする根本、首都圏及び海外でも活躍する矢内も参加しやすくなり、各地の情報が得られたことは収穫でした。さらに外からの視点を求め、ダンス・カンパニーのafterimageとarchaiclightbodyを率いる服部哲郎を迎え、さまざまな角度から舞台芸術“再開”の可能性を考えました。

← 中面につづく

P新人賞今年度も募集中です！

P新人賞の「P」は人形劇パペットのP、オブジェ+身体パフォーマンスのPを意味しています。人形劇ジャンルの明日を担う斬新な才能を発掘するために今年も開催します。

賞金200,000円 + 新作の招待上演！

【応募資格と条件】

年齢、経験、国籍、アマ・プロは問わず。「新人」と思う人すべてに応募資格があります。人形劇やオブジェ、身体表現を軸とし、上演時間は40分以内・出演者5名までの作品を募集します。
※2021年2月20日(土)・21日(日)「ひまわりホール」で開催される最終選考上演会〈公開〉にて上演可能な作品。(2月19日(金)が仕込日となります)

【選考の流れ】

第1次選考締切——2020年9月15日(火)当日消印有効
第1次選考発表——2020年10月末までに応募全員に通知します。
最終選考上演会——2021年2月20日(土)・21日(日)
◆最終選考3団体については、第1次選考委員が劇団稽古場へ伺い、最終選考上演会での上演作品の指導・見学を実施します。
◆2021年2月20日(土)・21日(日)の最終選考上演会でP新人賞1作品と観客賞1作品を決定します。

【第1次選考】

第1次選考にて、最終選考会に進む3団体を決定します。
以下のものを、2020年9月15日(火)までに郵送及びメール送付して下さい。(当日消印有効)
①個人・団体の名前、プロフィール、演出又は振付などの氏名
②応募者の氏名、住所、電話、携帯電話、eメールアドレス(携帯、PC)
③応募作品の映像(ホームビデオ視聴可能なDVD4枚もしくはYouTube等の動画共有サイトURL)
④その上演資料(チラシ、パンフレット、台本など)
⑤応募の意図、又は作品の意図(300字以内)

【最終選考上演会〈公開〉】

最終選考団体3団体にて、2021年2月20日(土)1ステージ、21日(日)1ステージの計2回、応募作品を上演して頂きます。
◆上演持ち時間は各団体40分以内、舞台転換持ち時間は各団体15分です。
◆上演前日(2月19日(金))に、1団体3時間の持ち時間にて3団体の仕込み、舞台稽古を行って頂きます。
◆21日(日)の上演終了後、最終選考委員による公開選考会を実施し、P新人賞1作品と観客賞1作品を決定します。
◆最終選考上演会の上演については、2月19日(金)～21日(日)の3泊分宿泊費、上演謝金として1ステージ6万円を、特定非営利活動法人愛知人形劇センターが負担いたします。
※「ひまわりホール」はビル19Fに位置し、固定席63席、移動席33席、計96席の小ホールです。高さは2.7mしかありません。「ひまわりホール」の舞台条件で上演可能な作品でご応募ください。
(「ひまわりホール」の舞台条件については、<http://aichi-puppet.net/hall/>をご覧ください)

◎最終選考委員

小島祐未子(編集者・ライター)
玉木暢子(NPO法人国際人形劇連盟日本センター事務局長)
智春(演出家、振付家、肉體演劇作家、クラウン)

水谷イズル(現代美術家)

◎実行委員長

木村繁(演出家)

【お申込み・お問合せ】

特定非営利活動法人・愛知人形劇センター
P新人賞2020係
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-21
損保ジャパン名古屋ビル8F
TEL:052-212-7229(平日10:00～18:00)
FAX:052-212-7309
mail@aichi-puppet.net
<http://aichi-puppet.net/>
お問合せは、極力メールにてお願いします。

【資料請求】

P新人賞2020係
mail@aichi-puppet.net
※コロナウイルス感染拡大の影響を考慮して、愛知人形劇センターHPに応募フォームを開設しました。
応募はこちらから↓
http://aichi-puppet.net/p_newface/entry_form/

応募締切
2020年
9月15日(火)

名称変更のお知らせ 4月1日からの社名変更に伴い、会場名が「損保ジャパン人形劇場ひまわりホール」となりました。



特定非営利活動法人
愛知人形劇センター
〒460-8551 名古屋市中区丸の内3-22-21
損保ジャパン名古屋ビル8F
TEL 052-212-7229 FAX 052-212-7309
<http://aichi-puppet.net/> MAIL:mail@aichi-puppet.net

愛知人形劇センター
ひまわりホール情報誌
あぷ
Aichi Puppetry Center
通巻313 2020年夏号
発行：特定非営利活動法人 愛知人形劇センター
発行人：高橋一元
編集人：中康彦
デザイン：江利山浩二(KINGS ROAD)
編集：小島祐未子(常務の編集会)

©愛知人形劇センター ※本誌記事・写真・レイアウトの転載を禁じます。



ひまわりホールから
発信する
シアター情報誌

人形も自粛中

ひまわりホール・愛知人形劇センター30周年記念制作事業「ジェニー〜白猫ピーターの不思議な冒険」水夫の人形
撮影：山崎のりあき

2020 SUMMER
VOL. **313**
<http://aichi-puppet.net/>